

# 三河商人道

PART  
145

株式会社 朝倉設備  
代表取締役 朝倉 松利 君



青年部は、新しい友達に会える場所



昭和33年創業、当時の名称は“朝倉ポンプ店”でした。現在は弟さんと切磋琢磨しながら営んでおられます。給水装置を取り扱える特殊な資格を所持し、水道工事及び道路の水道管工事や水漏れ、排水のつまり等の修理、トイレ・キッチンのリフォーム、新築・増改築設備全般のアドバイスなど細部に気を配った業務をされています。個人のお客様からの依頼にも迅速に対応する事をモットーとし、とても親切且つ丁寧な事から、多くのお客様からの信頼も厚くYEGの現役メンバーやOBなど多くの方から支持されています。会社のHPも施工内容など分かり易く掲載されるなど、常にお客様目線で真剣に取り組む姿勢は、委員会メンバーとしてだけではなく、社会の先輩としても見習うべきところが多くありました。

大学卒業後、すぐに家業を継がれたわけではなく、高速道路などの設計に携わり、様々な問題に取り組み、優れた設計技術を蓄えられました。現在は、それを活かし、柔軟な発想をお客様に提案する“プロフェッショナル”として活躍されています。趣味・特技はサッカーで、小学校時代から始め、高校の部活動で練習に明け暮れるサッカー少年だったそうです。普段は眼鏡をかけてみえますが、サッカーの試合時はコンタクトを装着する程、真剣にプレーされています。

青年部には、“遊べる”という口実で平成16年に倉橋設備工業の倉橋先輩の紹介で入会されました。入会当初は、岡乗タクシーの石川委員長の下、会合後の2次会の場所を探すにあたり、根回しした事などが仕事の要領面でも活かすことができ、とても勉強になったそうです。これまでに就任された役職は総務委員長、他年度での委員会では幹事が一番多かったそうです。

青年部でのいい思い出は2014年の7月に『日本商工会議所青年部第12回全国サッカー大会静岡大会』に出場されたことだそうです。会場はJリーグでもお馴染みの日本平スタジアム。富士山と清水の街を一望できる、「清水エスパルス」の本拠地で、2日間の死闘の結果、みごと“3位”と輝かしい成績を収められました。後輩へのメッセージは「委員会を通じて肩肘張らずに友達をつくる気持ちで仕事や遊びの両方、縁のある岡崎YEGメンバーと助け合い、お互いのスキルアップを目指して欲しい」と言っておられました。取材を通して、朝倉さんが、充実した青年部活動を誇りに思っておられる事を強く感じることができました。



株式会社 朝倉設備 社屋



オフィスでパソコンに向かう朝倉さん



取材スタッフと記念撮影



取材担当／  
相互啓発委員会  
杉坂充司、禿子 諭